

企画展

名古屋空襲を知る

—なごや平和の日制定に寄せて

戦時下、勤労働員中に名古屋空襲で犠牲になった学生のことを忘れまいと慰霊祭を続けてきた学校が名古屋市内にあります。東邦高校の生徒会は2014年から名古屋空襲慰霊の日の制定を市に申し入れてきました。その声は名古屋市、名古屋市議会に届こうとしています。

戦争体験を語る方が少なくなるなか、若い世代の人たちが名古屋空襲から平和について学ぼうとしています。今年のピースあいち企画展「名古屋空襲を知る—なごや平和の日制定に寄せて」は、近年公開された米軍の空襲資料を通して明らかになった名古屋空襲、東邦高校平和活動の経緯、体験談から平和について学んだ東邦高校美術科生徒の作品を展示します。

「名古屋空襲とは」どんな空襲であったのか、あらためて考えてみたいと思います。

2024年
3月12日(火)~5月18日(土)

- 開館時間…11:00~16:00 (最終日は15:00まで)
- 休館日…日曜日、月曜日
- 入館料…大人300円 小中高生100円

[博物館相当施設]

戦争と平和の資料館 **ピースあいち**

名古屋市名東区よもぎ台2-820 TEL&FAX052-602-4222

写真左上: 米軍作成のターゲットチャート
(攻撃目標の三菱発動機を同心円の中心とした名古屋の略図)
写真右上: 栄の松坂屋の屋上から名古屋城方面を撮影した焼け跡の街

展示
内容

名古屋空襲を知る

米軍の狙いは名古屋の軍用機工場／市街地を焼き尽くす空襲のはじまり／焼け跡からの復興など、パネル20枚

東邦高校の平和活動 紡がれた想い、紡ぐ想い

「なごや平和の日」制定へ／2024年、私たちが紡ぐ想い

モージャー氏写真資料(焼け跡の名古屋各所)

出典:国会図書館デジタルコレクション



空襲体験者のお話を聞いて描く 東邦高校美術科生徒の作品展



市バス・地下鉄でのおでかけが便利でお得です。
ドニチエコきっぷ・一日乗車券・24時間券
を利用してご来館の方は、入館料割引!

[大人] 300円→250円 [小中高生] 100円→80円
※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」の利用範囲は、交通局ウェブサイトをご覧ください。



ご利用開始後の有効期限内のドニチエコきっぷ等の一日乗車券・24時間券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店等で割引等の特典が受けられます!
※詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。(管理~3/24)

企画展

名古屋空襲を知る

—なごや平和の日制定に寄せて

2024年3月12日(火)～5月18日(土)

企画展開催中のイベントなど紹介します。いずれも入館料(大人300円、小中高生100円)でご参加いただけます。詳細はHPをご覧ください。

ギャラリートーク

3月16日(土) 13:00～14:30 3階展示会場

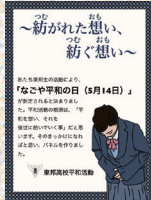
◆東邦高校美術科生徒から

語り手から13歳だった女学生の時の空襲体験を聞いて…、広島に足を運んで…、ウクライナやガサで日々犠牲となっている子どもたちに心痛めながら…生徒たちが取り組んだ作品の数々。作品を前に制作にあたっての思いを語ります。

◆東邦高校の平和活動

「平和の日」の制定を願って10年余の活動をつづけてきた東邦高校の生徒たちが「紡がれた想い、紡ぐ想い」を語ります。

東邦高校展示パネル▶



名古屋空襲から79年 犠牲者追悼の夕べ

3月23日(土) 16:00～17:00
ピースあいち1階交流のひろば(参加無料)

第1部 「杉山千佐子さんの
1945年3月25日の空襲体験
～失ったものと未来へ
伝えたいこと～」
語り継ぎ 石川薫さん
第2部 ともし火法要
平和地蔵前にて



▲昨年のともしび法要

開館17周年「ピースまつり」

5月4日(土)
11:00～16:00
入館無料

朗読会などステージ企画、
展示ガイドなど



▲昨年のピースまつり

プチギャラリー企画「中学生のメッセージ展」

神丘中学の生徒が未来の中学生に贈るメッセージ

開催中～3月30日
2階プチギャラリー

歴史学習の集大成として165人の生徒が取り組んだ『いま、私たちが22世紀の中学生に贈るメッセージ』。未来への思いや希望がつまっています。ボランティアがそれぞれに返事を書きました。



▲神丘中学校生徒からのメッセージ

「ウクライナの子どもたちが描いた絵 ～今、戦時下からのメッセージ」

5月21日(火)～5月30日(木)
ピースあいち3階展示室

今後の
企画

ピースあいち 常設展示の紹介

常設展示が英語でも読めるようになりました。



第1展示:愛知県下の空襲
愛知県は激しい空襲を受けました。どんな惨状が、なぜ、私たちの街で起こったのでしょうか。



第3展示:戦時下の暮らし
父や兄弟が兵隊になり、物資がだんだん不足していきました。人々はどのような暮らしをしていたのでしょうか。



第2展示:戦争の全体像
15年戦争の経過を時系列にそって伝えています。「命の壁」は、戦争の本質を「生命の破壊」ととらえ、「戦争と命・死」をテーマにしています。



第4展示:現代の戦争と平和
世界には戦争の長い歴史があり、今もなくなっています。平和のために自分ができることは何だろう。

[博物館相当施設]

戦争と平和の資料館 ピースあいち

○ 開館時間 11:00～16:00 ○ 休館日 日曜、月曜

○ 入館料 大人 300円 小中高生 100円

ピースあいちの常設展示

- 第1展示 愛知県下の空襲
- 第2展示 戦争の全体像・15年戦争
- 第3展示 戦時下の暮らし
- 第4展示 現代の戦争と平和

〒465-0091名古屋市名東区よもぎ台 2-820

TEL&FAX 052-602-4222

<https://peace-aichi.com/>



- ▶ 地下鉄東山線「一社」①出口から北へ徒歩12分
- ▶ 地下鉄東山線「上社」から市バス上社11系統「しあみ」下車、西へ徒歩3分
- ▶ 駐車場(有料(300円)2台)(障がい者用無料1台)